

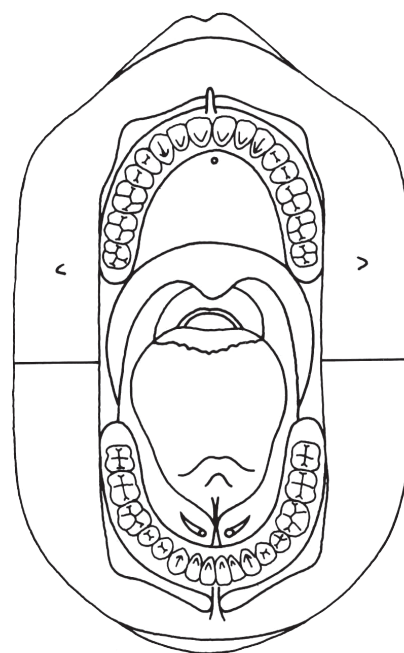
口腔粘膜検査記録

記載日： 年 月 日

受診者氏名： 年齢()歳 性別(男・女)

- 舌：
- 口底：
- 下顎歯肉：
- 上顎歯肉：
- 口蓋：
- 頬粘膜：
- 上唇粘膜：
- 下唇粘膜：

(確認部位に□、病変を図中に記載)



【検査結果】

- 異常なし
- 要経過観察
- 要精密検査

口腔粘膜は以下の6つの亜部位に分類されており、これらは歯科医師の診療領域である。

- ・舌
- ・上顎歯肉
- ・下顎歯肉
- ・頬粘膜(上・下唇粘膜、臼後部を含む)
- ・口底
- ・硬口蓋

口腔粘膜検査にあたっては、見落とし部位のないようにこれらを順序だてて観察する。さらに、硬口蓋と連続する軟口蓋や舌の後方(舌根)、口蓋扁桃の状態も観察することが望ましい。

もっとも見逃してはならないのが悪性腫瘍とその前段階としての白板症など、いわゆる前癌病変や前癌状態の病変である。また、白血病などの重篤な血液疾患も口腔粘膜に症状を呈することが多いことにも留意する必要がある。